平成25年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年２月７日

上場会社名　　芙蓉総合リース株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　8424　　ＵＲＬ　http://www.fgl.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役　　（氏名）佐藤　隆
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役　　（氏名）米田　俊三　　ＴＥＬ　03-5275-8800

四半期報告書提出予定日　　平成25年２月12日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　有
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第３四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	326,509	2.8	20,182	△8.9	22,127	△14.0	13,686	△0.1
24年３月期第３四半期	317,584	3.4	22,163	△3.2	25,727	5.0	13,701	5.4

（注）包括利益　25年３月期第３四半期　20,090百万円（23.6%）　24年３月期第３四半期　16,257百万円（22.3%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第３四半期	453.28	449.83
24年３月期第３四半期	454.02	451.23

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年３月期第３四半期	1,764,760	162,634	8.2	4,778.63
24年３月期	1,668,631	144,773	7.7	4,243.99

（参考）自己資本　25年３月期第３四半期　144,315百万円　24年３月期　128,087百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	－	33.00	－	33.00	66.00
25年３月期	－	35.00	－		
25年３月期（予想）				35.00	70.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	420,000	△0.4	25,000	△12.8	26,000	△19.0	15,000	△9.0	496.72

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　有
新規　ー社　（社名）ー、除外　1社　（社名）日本抵当証券株式会社
（注）詳細は、添付資料Ｐ．３「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項　（１）　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：	有
②　①以外の会計方針の変更	：	無
③　会計上の見積りの変更	：	有
④　修正再表示	：	無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の５に該当するものであります。詳細は、添付資料Ｐ．３「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期３Ｑ	30,287,810株	24年３月期	30,287,810株
②　期末自己株式数	25年３月期３Ｑ	87,637株	24年３月期	106,937株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期３Ｑ	30,194,036株	24年３月期３Ｑ	30,179,193株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表レビューの手続きは終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料はＴＤｎｅｔで同日開示しております。

〔添付資料の目次〕

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… P. 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… P. 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… P. 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… P. 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… P. 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… P. 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… P. 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… P. 3
３．四半期連結財務諸表 …… P. 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… P. 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… P. 7
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… P. 7
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… P. 8
（３）継続企業の前提に関する注記 …… P. 9
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… P. 9
（５）セグメント情報等 …… P. 9
（６）重要な後発事象 …… P. 10
４．補足情報 …… P. 11
（１）契約実行高 …… P. 11
（２）営業資産残高 …… P. 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間における我が国経済は、海外経済の減速により輸出や生産が減少し、企業の景況感も後退しました。昨年12月の衆議院選挙以降は、マーケットで急速な円安・株高が進行、日本銀行による一段の金融緩和や新政権の経済政策によって今後の景気回復が期待されております。

業界全体のリース取扱高（社団法人リース事業協会統計）は、2012年度第３四半期累計で前年同期比7.6%増となり、増加基調が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、「2011年度～2013年度中期経営計画」の２年目として、中期経営計画に掲げる経営目標を着実に達成し、目指す会社像　『お客様に選ばれるＦＧＬ！』　を実現するため、「事業戦略」「経営戦略」への取り組みを進めてまいりました。

この結果、当第３四半期連結累計期間の契約実行高は前年同期比15.6%増加の3,996億９千５百万円となり、当第３四半期連結会計期間末の営業資産残高（割賦未実現利益控除後）は前連結会計年度末比332億１千７百万円（2.3%）増加して１兆4,741億５千１百万円となりました。

損益面では、売上高は前年同期比2.8%増加の3,265億９百万円となりましたが、新リース会計基準適用による増益効果の剥落や営業資産利回りの低下等により営業利益は前年同期比8.9%減少の201億８千２百万円、経常利益は前年同期比14.0%減少の221億２千７百万円、四半期純利益は前年同期比0.1%減少の136億８千６百万円となりました。

（セグメントの業績）

当第３四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は次のとおりであります。なお、各セグメントにおける売上高については「外部顧客に対する売上高」の金額、セグメント利益については報告セグメントの金額を記載しております。

〔リース及び割賦〕

リース及び割賦の契約実行高は3,324億１千１百万円と前年同期比11.8%増加し、営業資産残高は前連結会計年度末比1.9%増加して１兆1,860億８千７百万円となりました。リース及び割賦の売上高は前年同期比3.0%増加して3,149億７千２百万円となり、セグメント利益は前年同期比6.3%減少して184億円となりました。

〔営業貸付〕

営業貸付の契約実行高は648億１千８百万円と前年同期比43.6%増加し、営業資産残高は前連結会計年度末比4.2%増加して2,808億７千７百万円となりました。営業貸付の売上高は前年同期比1.7%減少して57億１千２百万円となり、セグメント利益は前年同期比3.2%増加して40億９千６百万円となりました。

〔その他〕

その他の契約実行高は24億６千５百万円と前年同期比27.4%減少し、営業資産残高は前連結会計年度末比3.9%増加して71億８千５百万円となりました。その他の売上高は前年同期比3.8%減少して58億２千４百万円となり、セグメント利益は前年同期比16.2%減少して28億７千万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末の営業資産残高は、前連結会計年度末比2.3%増加の１兆4,741億５千１百万円となり、総資産は前連結会計年度末比5.8%増加の１兆7,647億６千万円となりました。また、有利子負債残高は、前連結会計年度末比6.6%増加の１兆4,944億６千６百万円となりました。

株主資本合計は、利益剰余金の増加により前連結会計年度末比9.4%増加の1,346億７千８百万円となり、当第３四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比178億６千１百万円（12.3%）増加して1,626億３千４百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の通期連結業績予想につきましては、平成24年11月７日に公表いたしました予想数値からの変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

前連結会計年度において連結子会社であった日本抵当証券㈱は、第１四半期連結会計期間において当社が吸収合併したため、連結の範囲から除外しております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した社用資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、当第３四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,950	110,918
割賦債権	88,343	102,129
リース債権及びリース投資資産	907,711	918,815
営業貸付金	237,558	244,406
その他の営業貸付債権	30,520	34,783
営業投資有価証券	6,917	7,185
その他の営業資産	969	1,152
賃貸料等未収入金	27,025	21,459
有価証券	―	15
繰延税金資産	3,494	3,184
その他	40,101	43,741
貸倒引当金	△8,245	△7,738
流動資産合計	1,378,348	1,480,053
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	169,403	166,442
賃貸資産前渡金	224	217
賃貸資産合計	169,628	166,659
社用資産		
社用資産	1,367	1,118
社用資産合計	1,367	1,118
有形固定資産合計	170,996	167,778
無形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	979	717
賃貸資産合計	979	717
その他の無形固定資産		
のれん	7,133	6,242
その他	2,310	2,108
その他の無形固定資産合計	9,444	8,350
無形固定資産合計	10,423	9,068
投資その他の資産		
投資有価証券	47,285	55,751
破産更生債権等	6,221	3,876
前払年金費用	889	838
繰延税金資産	535	515
その他	54,230	47,147
貸倒引当金	△298	△268
投資その他の資産合計	108,863	107,860
固定資産合計	290,282	284,707
資産合計	1,668,631	1,764,760

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,523	30,903
短期借入金	350,519	385,811
1年内返済予定の長期借入金	122,847	141,860
コマーシャル・ペーパー	371,700	305,700
債権流動化に伴う支払債務	34,500	34,300
1年内支払予定の債権流動化に伴う長期支払債務	40,134	57,761
リース債務	170,320	158,644
未払法人税等	5,767	2,555
繰延税金負債	15	12
割賦未実現利益	1,894	2,017
賞与引当金	1,452	770
役員賞与引当金	115	92
未経過リース料引当金	10	4
債務保証損失引当金	67	94
その他	16,439	16,781
流動負債合計	1,161,307	1,137,309
固定負債		
社債	20,000	40,000
長期借入金	251,656	280,539
債権流動化に伴う長期支払債務	40,302	89,550
リース債務	429	300
繰延税金負債	3,127	6,287
退職給付引当金	636	517
役員退職慰労引当金	126	120
メンテナンス引当金	469	446
債務保証損失引当金	1,243	1,364
資産除去債務	212	264
その他	44,347	45,426
固定負債合計	362,550	464,816
負債合計	1,523,858	1,602,126

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,532	10,532
資本剰余金	10,416	10,417
利益剰余金	102,353	113,880
自己株式	△185	△151
株主資本合計	123,117	134,678
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,512	11,138
繰延ヘッジ損益	90	131
為替換算調整勘定	△1,632	△1,633
その他の包括利益累計額合計	4,969	9,637
新株予約権	448	555
少数株主持分	16,237	17,763
純資産合計	144,773	162,634
負債純資産合計	1,668,631	1,764,760

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	317,584	326,509
売上原価	277,577	288,674
売上総利益	40,007	37,835
販売費及び一般管理費	17,843	17,653
営業利益	22,163	20,182
営業外収益		
受取利息	160	194
受取配当金	643	660
匿名組合投資利益	472	380
負ののれん償却額	583	1
持分法による投資利益	160	239
債権譲渡益	－	17
償却債権取立益	86	108
貸倒引当金戻入額	1,497	579
債務保証損失引当金戻入額	184	－
その他	246	115
営業外収益合計	4,035	2,295
営業外費用		
支払利息	365	309
社債発行費	4	7
投資事業組合運用損	50	17
その他	49	15
営業外費用合計	471	349
経常利益	25,727	22,127
特別利益		
投資有価証券売却益	69	38
資産除去債務戻入額	－	23
特別利益合計	69	61
特別損失		
投資有価証券売却損	0	24
投資有価証券評価損	165	140
減損損失	119	－
固定資産処分損	5	4
その他	13	10
特別損失合計	304	179
税金等調整前四半期純利益	25,492	22,009
法人税、住民税及び事業税	8,459	5,776
法人税等調整額	1,795	812
法人税等合計	10,255	6,589
少数株主損益調整前四半期純利益	15,237	15,420
少数株主利益	1,535	1,733
四半期純利益	13,701	13,686

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	15,237	15,420
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,325	4,626
繰延ヘッジ損益	△36	43
為替換算調整勘定	△279	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	10	0
その他の包括利益合計	1,020	4,670
四半期包括利益	16,257	20,090
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,716	18,353
少数株主に係る四半期包括利益	1,541	1,736

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	リース及び割賦	営業貸付	その他	合計
売上高				
外部顧客に対する売上高	305,717	5,811	6,055	317,584
セグメント間の内部売上高又は振替高	164	248	342	754
計	305,882	6,059	6,397	318,339
セグメント利益	19,634	3,970	3,425	27,030

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	27,030
セグメント間取引消去	△754
全社費用（注）	△4,111
四半期連結損益計算書の営業利益	22,163

（注）全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）
該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）
重要な変動はありません。

（重要な負ののれん発生益）
重要な負ののれん発生益はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	リース及び割賦	営業貸付	その他	合計
売上高				
外部顧客に対する売上高	314,972	5,712	5,824	326,509
セグメント間の内部売上高又は振替高	145	260	375	781
計	315,118	5,973	6,199	327,291
セグメント利益	18,400	4,096	2,870	25,367

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	25,367
セグメント間取引消去	△781
全社費用（注）	△4,403
四半期連結損益計算書の営業利益	20,182

（注）全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

重要な変動はありません。

（重要な負ののれん発生益）

重要な負ののれん発生益はありません。

（６）重要な後発事象

該当事項はありません。

４．補足情報

（１）契約実行高

セグメントの名称		前第３四半期連結累計期間（平成24年３月期第３四半期）		当第３四半期連結累計期間（平成25年３月期第３四半期）		対前年同期増減	
		契約実行高（百万円）	構成比（%）	契約実行高（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	増減率（%）
リース及び割賦	ファイナンス・リース	232,118	67.1	262,298	65.6	30,179	13.0
	オペレーティング・リース	30,276	8.8	22,539	5.7	△7,736	△25.6
	リース計	262,394	75.9	284,838	71.3	22,443	8.6
	割賦	34,969	10.1	47,573	11.9	12,603	36.0
	リース及び割賦計	297,364	86.0	332,411	83.2	35,046	11.8
営業貸付		45,130	13.0	64,818	16.2	19,687	43.6
その他		3,396	1.0	2,465	0.6	△931	△27.4
合計		345,891	100.0	399,695	100.0	53,803	15.6

（注）１．オペレーティング・リースは、賃貸物件の取得価額を記載しております。なお、再リース取引の実行額は含んでおりません。

２．リースについては、当第３四半期連結累計期間に取得した賃貸用資産の購入金額、割賦については、実行時の割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

（２）営業資産残高

セグメントの名称		前連結会計年度末（平成24年３月期末）		当第３四半期連結会計期間末（平成25年３月期第３四半期）		対前連結会計年度末比増減	
		期末残高（百万円）	構成比（%）	期末残高（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	増減率（%）
リース及び割賦	ファイナンス・リース	907,711	63.0	918,815	62.3	11,103	1.2
	オペレーティング・リース	170,382	11.8	167,159	11.4	△3,222	△1.9
	リース計	1,078,094	74.8	1,085,975	73.7	7,880	0.7
	割賦	86,449	6.0	100,112	6.8	13,662	15.8
	リース及び割賦計	1,164,544	80.8	1,186,087	80.5	21,543	1.9
営業貸付		269,471	18.7	280,877	19.0	11,406	4.2
その他		6,917	0.5	7,185	0.5	268	3.9
合計		1,440,933	100.0	1,474,151	100.0	33,217	2.3

（注）１．割賦については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

２．営業貸付に係る資産残高には、「投資その他の資産」の「その他」で表示されている関係会社長期貸付金の残高が含まれております。

前連結会計年度末　1,392 百万円

当第３四半期連結会計期間末　1,687 百万円